

令和 5 年 2 月 22 日

経済産業省 製造産業局 自動車課

ITS・自動走行推進室

自動走行ビジネス検討会／第 4 回安全性評価戦略 WG

議事要旨

■ 日 時： 令和 5 年 2 月 22 日（水） 13：00—15：00

■ 場 所： Web

■ 出席者：

（敬称略）

<参加者>

波多野 邦道 （一社）日本自動車工業会 自動運転部会 部会長

古平 貴大 （一社）日本自動車工業会 自動運転部会 副部会長

佐藤 秀亮 （一社）日本自動車工業会 自動運転部会 AD 安全性評価分科会 分科会長

小澤 浩一郎 （一社）日本自動車工業会 自動運転部会 AD 安全性評価分科会 副分科会長

北原 栄一 （一社）日本自動車工業会 自動運転部会 AD 安全性評価分科会 副分科会長

伊藤 誠 筑波大学 システム情報系 教授

大前 学 慶応義塾大学 大学院 政策・メディア研究科 教授

河合 英直 （独）自動車技術総合機構 交通安全環境研究所 自動車安全研究部 部長

近藤 忍 （株）デンソー 品質管理部 品質監査 2 室 機能安全課 課長

菅沼 賢治 （株）デンソー 技術開発推進部 国際標準推進室 東京技術渉外課 シニア
アドバイザー

佐藤 崇之 日立 Astemo（株） パワートレイン&セーフティシステム事業部 AD／
ADAS ビジネスユニット

南方 真人 国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構 SIP 自動運転 SPL

横山 利夫 国立研究開発法人 産業技術総合研究所 RoAD to the L4 プロジェクト
コーディネーター

<事務局>

経済産業省、国土交通省、(一財)日本自動車研究所、(株)KPMG FAS

■ 議事次第

1. 開会
2. 自工会における安全性評価の取り組み状況
3. SAKURA プロジェクトの R4 年度成果報告
4. シナリオ DB 実用化に向けた開発プラン
5. SAKURA プロジェクトの R5 年度実施計画案
6. 閉会

■ 議事概要

1. 開会
 - 経済産業省及び国土交通省から、開会の挨拶が行われた。
2. 自工会における安全性評価の取り組み状況
 - 日本自動車工業会から、2022 年度活動振り返り、2023 年度活動計画（案）について報告された。
 - 2022 年度活動振り返りについては、ISO34502 の IS 発行概要、安全性評価ガイドライン ver3.0 概要について、意見交換が行われた。
 - 2023 年度活動計画（案）については、AD 安全性評価に係る次年度のアプローチと推進体制案について、意見交換が行われた。
3. SAKURA プロジェクトの R4 年度成果報告
 - 日本自動車研究所から、SAKURA プロジェクトの R4 年度の実施内容・得られた成果、それらを踏まえた課題と今後の方向性について報告された。
 - SAKURA プロジェクトの R4 年度の実施内容・得られた成果としては、主に①安全性評価基盤の構築、②交通外乱シナリオ DB の分析・検討、③国際協

調・標準化活動の観点に沿って報告され、意見交換が行われた。

4. シナリオ DB 実用化に向けた開発プラン

- 日本自動車研究所から、R4 年度の取り組み概要、R4 年度第 4Q の取り組みと本年度の成果、それらを踏まえた今後の方向性について報告された。
- R4 年度の取り組み概要としては、シナリオ DB の提供価値精緻化にあたってのユーザニーズ調査及び海外動向把握の実施、シナリオ・機能の公開ステップ案の検討に係るアプローチについて、意見交換が行われた。
- R4 年度第 4Q の取り組みと本年度の成果としては、実装・公開するシナリオ・機能の優先順位、25 年度時点の目指す姿、各年度における公開ステップ（案）について、意見交換が行われた。

5. SAKURA プロジェクトの R5 年度実施計画案

- 日本自動車研究所から、目指す姿、ロードマップ・R5 年度の実施項目（案）について報告された。
- 開発効率の向上/シナリオの継続更新/安全性の説明担保が連動するような安全性評価体制を目指す姿と定義した上で、その内容について意見交換が行われた。
- ロードマップ・R5 年度の実施項目（案）については、①自動運転車の社会実装を支援する安全性評価基盤の構築、②交通外乱シナリオ DB の分析/検討、③安全性評価手法の標準化に向けた国際連携・成果発信の観点から R5 年度の実施項目（案）・スケジュール（案）が報告され、意見交換が行われた。

6. 閉会

■ お問い合わせ先

製造産業局 自動車課 ITS・自動走行推進室

電話：03-3501-1618

MAIL：exl-itshann@meti.go.jp

以上